

☆遊林会の会長交代のお知らせ

この5月から遊林会の会長が替わるようになりました。武藤精蔵に代わり、遊林会活動を始めた最初の5人の1人でもあり、今年教職を退職した井田三良(いだみよし)が会長となります。今回、新会長を迎え、遊林会はより一層活躍していきたいと考えています。つきましては、関係者の皆様のご支援とご協力、これからもよろしくをお願いします。

武藤さん、長い間お疲れ様でした。

☆第2土曜日・観察会

さて、今月の観察会は春の森の観察会。感覚的には梅が春を告げる1番バッター、そしてフキトリが2番、そして3、4、5番がキクザキイチ



十年以上雨ざらしの木とは思えません

ゲにイリンソウ、コブシあたりがメジャーどころでしょうか。しかし、それらメジャーどころに比べて目立たないのですが、小さな草花たちが一斉に咲き始めます。特に春が早いのは水辺の植物たち。今回はそんな小さな春を告げる植物達を見つけようという図鑑を使った観察会です。図鑑は図鑑でも、河辺いきものの森の植物しかのっていない「植物モリモリ図鑑」です。2009年にスタッフが作った子ども向けの図鑑なのですが、大人でも十分に楽しめる図鑑です。ネイチャーセンターにて貸し出ししていますし、市内の図書館で借りることもできます！と宣伝しておきます。

さて、そんな図鑑を使つての観察会ですが、こちらの先頭バッターはスミレ。このスミレ、約250種以上あるスミレのなかでも、正真正銘の「スミレ」なのですが、口で説明するにはややこしく、ただのスミレ、といったつもりが、「タダノスミレ」と間違われるといった笑い話まであります。

さて、そのスミレ、森の石組に綺麗に沿って咲いているのですが、何故そんな変な咲き方をする

のかの説明があります。日く、スミレの種にはアリの好きな匂いのする小さな白いものがついており(エライソーム)、アリがそれを住処に運ぶ→次にその匂いが臭くなる→巣の外に捨てられる→種は遠くに運んでもらえて一件落着、とのこと。それが植物生態学の一説となっているのですが、参加者



大好評！森と子どもたち

の三ツ星ハンターの新説は、「道を掃除したときに飛ばされて端っこに寄ったんとかやうか！」という意見もありました。そんな目から鱗な新説が出てくるのが遊林会の観察会の楽しい所です。

☆第2土曜日・作業内容

さて、今月の作業ですが、作業は3つ。まずは来園者が座るイスを作る作業です。センター創立時に屋外で木枠にされていた杉の木が十数年経ってもしっかりとっていたので、それを輪切りにしてイスに再加工する作業です。2つめはチップの作業。冬に伐った常緑樹の枝をチップに入れ、チップを作り、そのチップを道に敷いていきます。チップを敷いた道は足に感じる感覚がとても柔らかく、人気があります。そして3つめは昼食作り。エスがお祭りで不在のため、カレーがメインでしたが、山菜料理がたっぷり。タラの芽、みつば、よもぎ、ヤブカンゾウ、ハルなど春の森らしい食事となりました。

☆記事掲載コーナー

今月から何かとマスコさんに記載された情報を載せていこうと思います。遊林会や河辺いきものの森が載っていたら、情報ください。

- ① 淡海ネットワークセンター通信：活動紹介
- ② 滋賀報知「いきものの森と子どもたち出版」

②は河辺いきものの森の市職員・丸橋が滋賀報知新聞に連載した記事を本にまとめたものです。新聞社のプレゼントの案内にハギが殺到したそうです！

5月の作業日は

5月11日(第2土曜日)、22日(第4水曜日) 9時～(遅刻可)

遊林会の作業会議「森の居酒屋」は**5月9日(木) 午後5時頃～(GWの関係で変更しています)**

主 催 者 : 遊 林 会

連絡先(遊林会事務局): 滋賀県 東近江市 河辺いきものの森 Tel 0748-20-5211 Fax 0748-20-5210

URL: <http://www.yurinkai.org/>

E-mail: ikimono@e-omi.ne.jp

森のブログは「かわべえブログ」で検索！

☆第4水曜日の作業

冷たい雨が降った水曜の作業日は、集まった人も少なくテント下でできる作業に。とはいえ、こんな天候でも集まるのはベテラン揃いですから、4/18の木ままクラブで作業にかかりはじめたベンチ作りをすることに。防腐剤の塗装、ベンチ脚の作成などを行い、あっという間に4基分が出来ました。

昼食は、味噌汁、肉じゃが、酢の物2種、麻婆豆腐、サラダと豪華なお昼ご飯になりました。

午後からは、第2土曜日に作った筈の丸太の置き棚を作りました。この棚は、たき火などのイベントでおやつを焼いているときに使うものです。今までは森のスタッフが用意と片付けをしていたのですが、子ども達が自分で棚を用意したり片付けたりできるように作りました。棚の数は50個以上なので、棚の大きさも幅80cm、長さ350cm、高さ140cmくらいの大きさになりました。当初の予定では、骨組みだけでもできたらいいかなと思っていましたが、さすがベテランメンバーです。ボールが見えてくると、3時を過ぎても「やっってしまおう！」と半日で完成しました。

☆4月の木ままクラブ

気軽に気ままに木曜日に活動する木ままクラブ。4月は1回の活動を行いました。

4/18 10人 先月の作業で十数年ぶりに掘り起こした枯れ杉丸太のうち、比較的状态が良いもの4本を選びベンチを作ることに。腐っていた辺材部をノコギリで削り、帯鋸で製材してかけかけると、十年以上雨ざらしで放置されていたとは思えない輝きが！完成が楽しみです。

5月は30日が活動日です

☆森のスタッフルーム情報

3月で2名が去り、4月から新人2人が森に来てくれることになりました。以下、自己紹介です。

「以前にも遊林会のスタッフとして関わっていましたが、再び森に帰ってくることになりました。4月の作業日にはたくさんの方に『久しぶり！』とか『おかえり！』と声をかけてもらえて、とても嬉しかったです。モリイコ！では、立ち上げの話し合いに関わっていたので、今年は実際に活動に参加できることが楽しみです。自分の強みを生かしながら、色々なことを吸収していきたいと思っているので、よろしくお願いします」（岸本 泰典）

「はじめまして！今年の4月から遊林会のスタッフとして勤務することになりました。

河辺いきものの森には、中学校の時に環境学習で訪れたことがあるのですが、『とにかく木がたくさんあったなあ』『ハチに注意してねと言われたなあ』等、漠然とした記憶しかありませんでした。今じっくり森を見てみると、いろんな種類の植物があり、カナヘビやコゲラ等の動物達にも出会うことが出来ました。これから1年間、季節によって森にどんな変化が訪れるのか楽しみです。よろしくお願いします」（藤居 まどか）

☆2013年度モリイコ！スタート！

4歳～小学3年生の子どもが1年に10回、森で様々な活動を行うモリイコ！ですが、今年も緊急雇用の助成金で行うことができました。気になる倍率ですが、30人定員のモリイコ！に131人、20人定員の2年目向けモリイコ！Sに32人の応募がありました。参加できるのは50人、残念なことに参加できないのが110人という申し訳ない事になりました。実施する側は嬉し悲し、申し訳ない気持ちです。ただ、今回参加できなかった人向けに、必ず参加できるイベントを企画したりと様々に配慮しています。

☆春の森コンサート決定！

毎年5月に行っていた春の室内楽コンサートですが、今年は6月22日（土）に決定しました！詳しい内容は次回に！

☆5月の作業は…

新緑輝く5月！春の森で心地良い汗をかきましょう。下刈りや丁寧な草刈りなど…！

☆最後に前・会長武藤からみなさまへ

遊林会の活動に丸15年間関わって来ました。この間、里山保全活動と子どもたちへの環境学習の2本の活動を確立すべく、みなさまと楽しみながら活動をさせてもらいました。現役として仕事ができる時間はあまり残されていませんが、私はこの4月より、東近江市にとってもう一つの誇るべき施設である図書館長の職にあり、そちらの業務に専念することが良いだろうと判断しました。幸いに遊林会には良き後継者を得ることができましたので、心は残りますが、遊林会を去ることにしました。

森には、私が惚れ込んだひとつの樹がありますが、あの樹に対する私の想いが変わるものではないことを最後に付け加えさせていただきます。みなさま、お世話になりました。

発行者：東近江市建部北町 河辺いきものの森材センター内 遊林会 代表 井田三良 Tel 0748-20-5211

この用紙にはkikitoペーパーを使っており、滋賀県湖東地域の森の保全に寄与しています